

令和4年6月30日 開催 市民活動支援補助金(ジャンプ補助金)審査結果

補助金種別		ジャンプ(1回目)	
団体名		長崎防災まちづくり協会	
事業名		八郎川慰霊の灯プロジェクト	
事業概要		地域の子ども達に防災教育を行い、災害が起きたときに「自分のいのちを自分で守る」ための行動を学び、地域防災について考えるきっかけを作り、長崎大水害の慰霊のイベントを通じて災害の記憶を継承していくと共に共助の原点となる地域とのつながりを作ることを目的に事業を行う。	
事業費総額		439,000円	
補助申請額		254,000円	
補助予定額		-	
審査項目		配点	各審査項目における平均点
1	事業の必要性	10点	6.3点
2	事業の実現性	10点	7.7点
3	事業の普及性及び波及効果	10点	7.3点
4	事業の継続性及び発展性	5点	2.7点
5	事業の独自性	5点	3.2点
6	事業への熱意	10点	7.7点
合計点		34.8点/50点満点	
得点率		69.7%	
審査結果		不採択	
審査会コメント		<p>本事業の目的は、防災教育を通じた地域づくりや地域防災力の強化であるが、防災教育の啓発動画の内容が、八郎川の魅力を発信するまちづくりに特化した内容であり、事業目的と実施内容に乖離が見られた。PR動画は「まちづくり」、イベントは「防災」と切り離すなど、事業目的と事業内容が一致する必要があった。このような補助金申請の場合は、何が目的で何を実施するか十分に練ることが大切である。また、啓発動画が地域のまちづくりにどのようにつながっていくかも課題と感じる。これらの理由により「不採択」とする。今後、事業目的や事業内容の整理を行い、目的に沿った活動に期待したい。</p>	

令和4年6月30日 開催

補助金種別		ジャンプ(1回目)	
団体名		NPO 法人 発達障がいお悩み 預かり所 かぎしっぽ	
事業名		発達障がいの子にも優しいお店ガイド「発達ミシュニャンガイド」作り	
事業概要		子どもが周りに迷惑をかける行為をしてしまうのではないかなど心配する、発達障がいの子もがいる保護者が、安心して外出できるよう、発達障がいの子もたちの受け入れに理解があるお店など協力店舗を調査しホームページや冊子等で発信を行う。完成時にはお披露目会を開催し、認知度を高める。	
事業費総額		675,000円	
補助申請額		500,000円	
補助予定額		500,000円	
審査項目		配点	各審査項目における平均点
1	事業の必要性	10点	9.0点
2	事業の実現性	10点	7.0点
3	事業の普及性及び波及効果	10点	8.0点
4	事業の継続性及び発展性	5点	3.8点
5	事業の独自性	5点	4.3点
6	事業への熱意	10点	9.3点
合計点		41.5点/50点満点	
得点率		83.0%	
審査結果		採 択	
審査会コメント		<p>課題解決に取り組んでおり、公益性・社会的意義もあり評価できる。</p> <p>ホームページの運用にあたっては、今後の活動を見据え、更新のしやすさ等を考慮し、工夫してほしい。</p> <p>発達障がいも多種あるため、参加店舗の選定基準や店舗に加えて一般利用者の理解についてもさらに取組んでほしい。審査会が課題と感じていることをすでに課題と認識していた点や発表に熱意が感じられた点を評価した。人々が助け合う、みんなに優しい社会が広がっていくことを期待する。</p>	

令和4年6月30日 開催

補助金種別		ジャンプ(3回目)	
団体名		ゆめカステラプロジェクト	
事業名		第3回長崎嚙下食デザートコンテスト	
事業概要		多くの人に摂食嚙下障害に関心をもってもらうことを目的に本事業を開催する。飲み込みづらい方でもおいしく食べやすいデザート 아이디어を募集し、実食審査を行う。コンテスト終了後に優秀なレシピを集めたレシピ冊子を作成し、多くの方に共有する。	
事業費総額		390,200円	
補助申請額		129,000円	
補助予定額		129,000円	
審査項目		配点	各審査項目における平均点
1	事業の必要性	10点	9.7点
2	事業の実現性	10点	9.3点
3	事業の普及性及び波及効果	10点	8.3点
4	事業の継続性及び発展性	5点	4.7点
5	事業の独自性	5点	4.8点
6	事業への熱意	10点	9.0点
合計点		45.8点/50点満点	
得点率		91.7%	
審査結果		採 択	
審査会コメント		嚙下食のニーズが高まる中、早い時期から継続してコンテストという手法により嚙下食の普及啓発に取り組む本事業は評価できる。課題と感じているSNSでの発信にも是非挑戦していただき、必要であれば専門家の意見を取り入れ、広報の検討を行って欲しい。レシピ集についても、さらに改善と工夫をしてバージョンアップすることを期待している。 これまでの経験を活かし、今後は企業だけでなく、行政とも連携しながら、継続して事業を行い、自立に向けて次のステージへ羽ばたくことに期待する。	